

今週の株式相場見通し

* 日経平均 21,000~22,000円 TOPIX 1,580~1,650
 * 期待材料 米中貿易協議進展 中国の経済対策 米・欧・中などの金融緩和
 * 不安材料 ロシアゲート疑惑 英国のEU離脱問題 華為技術CF0問題 米財政問題 米中関係悪化
 今週は海外に重要日程が多い。26日はイギリスのEU離脱に関して、EUとの協議を踏まえて議会の修正案を提示する期限となっている。同日までにメイ英首相がEUとの協議をまとめられない場合は、27日に今後の方針を下院に諮る予定となっている。EUの大統領は、英国と離脱協議で合意出来ない場合については、「交渉延長の可能性もある。合意なき離脱より良い」としており、今後の展開が注目される。27日からはベトナムで米朝首脳会談、28日にはこれまで2回延期されてきたトランプ米大統領の元顧問弁護士マイケル・コーエン被告の議会証言が予定されている。3月1日は米中貿易協議の期限となり、中国の構造改革や貿易問題で合意出来ない場合は、翌2日から米国は中国から輸入する2千億ドル分の商品への関税を10%から25%へ引き上げるとしている。もっとも、トランプ大統領は閣僚級協議などで交渉が進展していることを受けて、同期限の延長に含みを持たせる発言をしている事実もある。もっとも懸念されるのが、同1日に期限を迎える米政府の債務上限の適用停止措置だ。トランプ大統領による国家非常事態宣言で民主党との関係がさらに悪化しており、上限引き上げなどの交渉難航が懸念される。今週の株式市場においては、これら多数の重要イベントがあることから、様子見気分の強い展開が想定される。(2月21日現在、多功 毅)

今週の予定

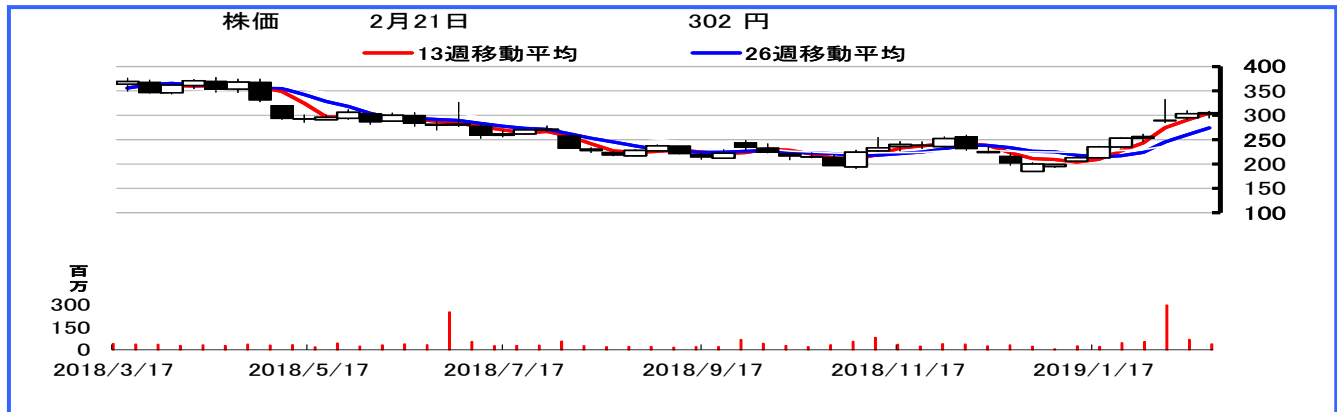
	国内	海外
2/25 (月)	12月景気先行指数(14:00) 3ヵ月予報(気象庁)	[スペイン]携帯電話関連見本市「モバイル・ワールド・ कांग्रेस 2019」(~28日)
26 (火)	AsiaTIDES: オリゴヌクレオチド治療薬およびペプチド治療薬(~28日) 小林経済同友会代表幹事会見	[英]議会へEUとの協議を踏まえた修正案を示す事実上の期限 [米]パウエルFRB議長上院銀行委員会で証言 [米]12月S&PコアロジックCS住宅価格指数(23:00)
27 (水)	スマートエネルギーWeek(~3/1) 地方創生EXPO(~3/1)	[ベトナム]米朝首脳会談(~28日) [米]パウエルFRB議長下院金融委員会で証言
28 (木)	1月鉱工業生産(8:50) カメラ・映像技術関連展GP+(~3/3) 鈴木日銀審議委員 茨城県金融経済懇談会における挨拶 パーク24(4666)1Q決算 東京マラソンEXPO 2019(~3/2)	[スイス]WTO一般理事会(~3/1) [中]2月製造業PMI(10:00) [中]2月非製造業PMI(10:00) [米]マイケル・コーエン被告 議会証言 [米]CTO Summit(~3/1) [米]10-12月期GDP速報値(22:30)
3/1 (金)	1月失業率(8:30) 第42回日本アカデミー賞授賞式 マルハニチロ サバ缶を再値上げ 経団連が示した2020年新卒学生への就職説明会が解禁 伊藤園(2593)3Q決算	[米]政府の債務上限停止措置の期限 [米]中国の構造改革、貿易問題協議の期限 [中]2月財新製造業PMI(10:45) [欧]2月消費者物価指数(19:00) [米]12月PCEコア(22:30) [米]2月ISM製造業景況指数(24:00)
2(土)	OUTDOOR FES(~3日)	[露]冬季ユニバーシアード
3(日)	東京マラソン2019	[中]第13期全国人民政治協商会議第2回全体会議

出所はロイター、ブルームバーグ、新聞各紙等より、時刻は日本時間(予定)
 本資料のご利用にあたり、お客様にご確認いただきたい事項を、本資料の最終ページに記載させていただきました。ご確認の程、宜しくお願い致します。

今週の参考銘柄

ガンホー・オンライン・エンターテイメント (3765)

東証1部



	17年12月期 (百万円) 前年比	18年12月期 (百万円) 前年比	19年12月期(予) (百万円) 前年比	株価(2/21)	302 円
売上高	92,306 -17.9%	92,101 -0.2%	— —	業種	情報・通信
営業利益	34,384 -25.4%	26,577 -22.7%	— —	売買単位	100 株
経常利益	34,351 -25.5%	26,659 -22.4%	— —	PER(予想)	— 倍
当期純利益	22,397 -19.8%	16,585 -25.9%	— —	PBR(実績)	2.9 倍
EPS(円)	31.5	23.3	—	ROE(実績)	24.9 %
配当金(円)	3.0	3.0	—	配当利回り(予想)	— %
				担当	松本 直志

※19年12月期予想は非開示 出所：業績に関する数値は決算短信、決算説明資料より

2002年12月にPCオンラインゲーム「Ragnarok」の配信を開始。スマートフォン(スマホ)向けゲームやPS4、Nintendo Switchなど据え置き型ゲーム機向けなど、デバイスを問わず様々なゲームを開発し提供している。2012年2月に配信を開始したスマホ向けゲーム「パズル&ドラゴンズ(パズドラ)」が大ヒットし業績けん引役となり、2016年12月期には連結売上の84.3%を占めていたが、直近では「パズドラ」の減速と韓国子会社のGravityが提供しているMMORPG(大規模多人数同時参加型オンラインゲーム)の「Ragnarok M:Eternal Love」のヒットにより、2018年12月期の「パズドラ」などGravityを除く連結売上は68.9%へ低下している。

2018年12月期決算は、「パズドラ」の減速により前年同期比0.2%減収、22.7%営業減益になったが、4Qは「パズドラ大感謝祭」が奏功し3Q比59.2%増収、85.0%営業増益と大きく反転。ゲーム内通貨である魔法石の大量配布と新モンスター導入などのユーザー活性化施策が奏功し、休眠活性化、新規顧客獲得が進展した。Gravityは「Ragnarok M:Eternal Love」の東南アジア向け配信が好調なスタートとなり、4Q売上は3Q比2.5倍の111億円へ拡大。タイ、フィリピン、インドネシアなどで配信1ヵ月弱で500万DLを突破。2月19日時点のアップストア、グーグルプレイのセールスランキングでも、フィリピン、タイ、インドネシアでトップ3入りしており、順調な推移が続いている。1月9日からは北米、南米オセアニアへ配信開始。2月19日時点のアップストアのセールスランキングではパナマ2位、ブラジル14位、チリ17位、カナダ46位。グーグルプレイではパナマ2位、ブラジル3位、カナダ7位、オーストラリア18位、米国60位(過去最高)となっており、今後の売上拡大が期待される。

本資料のご利用にあたり、お客様にご確認いただきたい事項を、本資料の最終ページに記載させていただきました。ご確認の程、宜しくお願い致します。

説明会より

銘柄 (コード) 市場 株価(2/21) 売買単位	コメント
SUMCO (3436) 東証1部 1,539円 100株	4Qは例年通り定修があったことや小口径ウエハが若干調整色を強めているものの、300mmウエハはこれまでの需給ひっ迫を受けて在庫水準が低いこと、長期的な半導体需要の拡大に対して顧客及びSUMCOも強気の見方は崩していないことから在庫確保のための需要もあり、引き続き高水準を継続。今期に関しても1Qから大口顧客向けの長期契約分について一桁%の値上げ継続が見込まれるうえ、2Qもしくは3Qからの需要改善を会社側は期待している。(多功 毅)
GMO PG (3769) 東証1部 6,260円 100株	1Q決算は前年同期比35.2%増収、30.2%営業増益。キャッシュレス決済の流れを追い風に、オンライン決済や銀行Pay、後払い、対面決済などが順調に拡大。自動車定額レンタルサービス、SNS投げ銭、フィットネスジム会費などオンラインサービスの裾野拡大やECの勝ち組企業の取り込みにより、オンライン決済の営業利益は約3割増加。銀行Payでは北海道銀行、北陸銀行など加入銀行数が拡大。海外(アジア、アメリカ)でレンディング売上も急増しており、2025年に営業利益250億円以上の達成に向けて順調に推移。(松本 直志)
住友化学 (4005) 東証1部 560円 100株	情報電子における主にTV用途の偏光フィルム、スマホ向けOLED用部材の拡販、エネルギー・機能材のセパレータや高純度アルミナの拡販があったものの、医薬における薬価改定の影響、石化の定修、健康・農業のメチオニン市況下落により前年比1,083億円増収もコア営業利益は439億円の減益。会社側は通期については主に健康・農業、医薬の計画比下振れが見込まれる一方、情報電子、エネルギー・機能材が上振れ見込みとのことで、計画を据え置き。(多功 毅)
アドベンチャー (6030) 東証マザーズ 6,060円 100株	上期決算は買収により収益は前年同期比5.1倍、営業利益は75.2%増加、旅行事業のキャンセル後取扱高は35.4%増。2Qは広告費を投入したので減益になったが、利益は広告費の掛け方次第でコントロールしており、通期の営業利益は7-8億円を出す方針。広告費は減らず計画はなく、通期で80億円超(前年は約60億円)を投入予定で、来期は100億円程度を想定。下半期はTVCMを積極的に展開し、アプリ広告も強化する方針。(松本 直志)
京セラ (6971) 東証1部 6,243円 100株	ソーラー事業のポリシリコン原材料の長期購入契約に関する和解費用523億円、有機材料事業における減損費用162億円を計上したことに加えて、スマホや半導体製造装置市場の減速、欧州ドキュメントソリューション事業の下振れを受けて通期業績計画を下方修正。来期にかけては産業・自動車用部品、電子部品、ドキュメントソリューションの成長で売上高1.7兆円、減損計上に伴う原材料価格や固定費減少効果を見込む。(多功 毅)
タムロン (7740) 東証1部 2,075円 100株	18年12月期決算は前年同期比2.2%増収、27.7%営業増益。自社ブランドの一眼レフカメラ向け交換レンズの投入効果で粗利率改善が進み、利益計画を超過達成。一眼レフカメラ市場は前年同期比13%市場が縮小したが、ミラーレス向け交換レンズの販売が想定以上となり、ドローンや監視カメラ、FA、車載向けレンズの販売も増加した。今期は前年同期比5.2%増収、8.8%営業増益計画。交換レンズ市場は縮小の想定だが、車載、監視カメラ、FA、ドローン向けレンズの販売増により増収増益計画。(松本 直志)

本資料のご利用にあたり、お客様にご確認いただきたい事項を、本資料の最終ページに記載させていただきました。ご確認の程、宜しくお願い致します。

いつもあなたのそばで 頼れる金融機関です

やまわ

■ ■ ■ 山和証券店舗網 ■ ■ ■

本店営業部	(03) 3668-5412	〒103-0026	中央区日本橋兜町 1-8
金町支店	(03) 3600-6681	〒125-0041	葛飾区東金町 1-22-9
高円寺支店	(03) 3311-1171	〒166-0003	杉並区高円寺南 3-58-25
大岡山支店	(03) 5754-5523	〒145-0062	大田区北千束 3-28-1 パークホームズ大岡山ラヴィアンコート 1F
巣鴨支店	(03) 3918-6311	〒170-0002	豊島区巣鴨 3-33-2
上板橋支店	(03) 3935-0311	〒174-0071	板橋区常盤台 4-22-12
深川支店	(03) 5600-7891	〒135-0005	江東区高橋 11-1
茂原支店	(0475) 25-1151	〒297-0023	茂原市千代田町 1-6 茂原サンヴェルプラザ 1F



○金融商品取引法に基づく表示事項

◇商号：山和証券株式会社 金融商品取引業者：関東財務局長(金商)第190号
加入協会：日本証券業協会

◇ご投資にかかる手数料の概要およびリスクについて

- ・国内上場株式等を購入する場合は、約定代金に対して最大 1.1772%(ただし約定代金 230,000円以下の場合は最大 2,700円)の委託手数料をいただきます。
- ・国内上場株式等は、価格の変動等により損失が生じるおそれがあります。また、発行会社の信用状況の悪化等により投資元本を割り込むおそれがあります。商品ごとに手数料等及びリスクは異なりますので当該商品の契約締結前交付書面をよくお読みください。

○山和証券免責事項

- ・本アナリストレポートは、投資の参考となる情報提供を目的としたものであり、特定の有価証券の売買あるいは特定の証券取引の勧誘を目的としたものではありません。投資の最終決定は投資家ご自身の判断と責任でおねがいします。
- ・本アナリストレポートの全部もしくは一部を引用または複製、転送等により使用することを禁じます。

発行 山和証券調査室